

事業評価シート（まちづくり編）

基本目標		個別目標	5	基本施策	
------	--	------	---	------	--

計画事業	28	新型インフルエンザ対策の推進			
------	----	----------------	--	--	--

目的

新型インフルエンザに対して、健康危機管理体制を充実し、危機管理対応力を高めていくための必要な対策を講じます。

手段

訓練及び発生時に備えた、備蓄用品、装備品等を整備する。
 新型インフルエンザ対策連絡会において関係機関との連携を強化する。
 区職員及び関係機関と連携した訓練を実施する。
 発生動向の把握及び情報の提供を行なう。必要に応じて対応マニュアル等の見直し、改訂を行なう。
 新型インフルエンザ等の健康危機に対応するため、保健所の整備を検討する。

事業の主な実施内容

平成20年度	
感染症防護服・サージカルマスク等医療用品の購入、備蓄	広報しんじゅく 新型インフルエンザ特集(8月5日号) 区民向け講演会(2月17日開催) パンフレットの配布、ホームページによる情報提供
新型インフルエンザ対策連絡会の開催 1回 (12月12日開催)	感染症防護服着脱訓練(職員対象)
東京都新型インフルエンザ対応訓練への参加(1回) 新型インフルエンザ疑い対策総合措置訓練への参加(1回)	

事業の指標

指標名	定義	目標水準
1 新型インフルエンザ対策連絡会の開催数	区内医療機関関係者、警察・消防関係者、庁内関係各課長を構成員として、新型インフルエンザに関する情報共有と連携を強化する対策連絡会	年 3回
2 新型インフルエンザ対応訓練の実施回数	職員及び医療機関関係者等との新型インフルエンザ発生時を想定した患者対応等の訓練	年 2回以上
3		
4		

達成水準

	単位	20年度 (現状)	21年度 (目標)	22年度 (目標)	23年度 (目標)	20～23年度	備考
指標1	目標値1	3	3	3	3		毎年度100%
	実績1	1					
	= /	33.3					
指標2	目標値1	2	3	3	3		毎年度100%
	実績1	2					
	= /	100.0					
指標3	目標値1						
	実績1						
	= /						
指標4	目標値1						
	実績1						
	= /						

コスト

トータルコスト	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	20～23年度	備考
事業費	千円	12,573				12,573	
人件費		8,449				8,449	
事務費		0				0	
減価償却費		0				0	
総計		21,022				21,022	
財源内訳							
一般財源	千円	15,022				15,022	
特定財源		6,000				6,000	
一般財源投入率	%	71.5				71.5	
職員							
常勤職員	人	1				1	
非常勤職員	人	0				0	

評価

視点	評価区分	評価の理由
サービスの負担と担い手	適切である 改善が必要である	新型インフルエンザ対策の推進については、感染症法や国のガイドライン・行動計画、東京都の医療体制整備と連携して行う必要があることから適切と評価します。
適切な目標設定	適切である 改善が必要である	新型インフルエンザ対策の危機管理体制の整備は区民のニーズを踏まえたものであるため適切です。
効果的・効率的な視点	効果的・効率的である 改善が必要である	新型インフルエンザ発生時に必要な防護服・マスク及び薬品等の備蓄をしました。購入時は入札し、業者を選定する等効果的に実施しています。
目的(目標水準)の達成度	達成度が高い 達成度が低い	新型インフルエンザ発生時に必要な防護服・マスク及び薬品等は、ほぼ目標どおり備蓄しましたが、連絡会は目標回数を実施できませんでした。
総合評価	計画以上に進んでいる 計画どおりに進んでいる 計画どおりに進んでいない	医療機関及び関係機関との連絡会を計画3回のところ1回しか実施しておらず、医療機関や各関係機関との連携が不足しています。

進捗状況・今後の取組み方針

20年度状況	状況認識(課題)	新型インフルエンザ発生時に発熱外来や保健所の積極的疫学調査(関係者調査)で使用する医療品の備蓄が十分ではなかったため、整備すべきものを検討し、購入・備蓄を行う必要があります。			
	改革方針	防護服着脱訓練や医療機関関係者との連絡会を行います。また、保健センター等に医療品等の備蓄を進めます。			
21年度評価	改革方針への対応状況	購入すべき医療用品の詳細を確定するため、防護服着脱訓練を実施し、必要な医療品を購入しました。また、感染症担当者会を開催するなど関係部署との連携を図り、防護服、医療品等の備蓄を行いました。			
	課題	関係機関と保健所を中心とした新型インフルエンザ対応訓練を実施できなかったため、発生時を想定した訓練を実施する必要があります。			
	方向性	現状のまま継続 事業統合	手段改善 休廃止	事業縮小 その他(制度改正等)	事業拡大
	内容	医療機関及び各関係機関との連携強化、及び新型インフルエンザ対策行動計画の見直しを含めた健康危機管理体制の強化を図ります。			